

事務事業名		公民館改修事業		会計	一般会計	実施区分				
H28担当課等名		公民館	H28係等名	管理係	事業種別	政策	開始	S51	終了	
基本計画上の位置づけ		政策	2	地育力によるこころ豊かな人づくり						
		施策	28	学習交流活動の推進						
目的	対象(誰・何を)	・飯田市教育文化センター、県文化センター及び地区公民館			対象指標	指標名及び単位		27年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	・安全で快適に利用できる施設づくりによって地域活動の場を提供する。 ・公民館施設の長期維持、管理を図る。				市内公民館等の施設数(箇所)		21		
	向上させたい上位施策の成果指標	学習活動を行っている市民の割合								
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	改修実施箇所数(件)			18	25	2	-		
	定性目標									
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・飯田市教育文化センター、県文化センター及び公民館(全21施設)施設・設備の改修。 ・建築後20年を経過した施設が17館ある等、老朽化の進む地区公民館の改修。 ・利用者の利便性や安全・防災面に配慮して築後25年以上経過した教育文化センター(市公)、県文化センター(県公民館)の老朽化に対する改修計画の策定。 ・大規模改修計画については、基本構想基本計画の後期計画に合わせ、関係部署・施設と連携しながら検討する。 									
事業内容					名称		活動指標			
27年度事業内容	1 山本公民館空調設備改修工事 2 橋南公民館トイレ洋式化改修工事 3 時又ふれあいセンター解体工事 4 飯田市公民館高架水槽取替工事 他				工事箇所数		25件			
	事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足			
	事業費計(千円)①		29,924	38,175	27,097	2,000	27→28 繰越明許費 11,016千円			
	国庫支出金									
	県支出金									
起債										
その他										
一般財源		29,924	38,175	27,097	2,000					
人件費計(千円)②		1,430		1,430						
正規職員所要時間		400		400						
臨時職員所要時間										
総事業費①+②		31,354	38,175	28,527	2,000					
事業内容・目標達成状況の振り返り	時又ふれあいセンターの建設に伴う旧施設の解体工事は、地元と調整しながら滞りなく実施できた。イベント時など外来者の利用が多い橋南公民館に、多目的トイレを1台設置することができて利便性を向上させることができた。									
改革改善の考え方	①問題点	各施設の老朽化が進む中、改修の必要箇所は年々増加しており緊急性等を考慮しながら計画的・効率的に改修を進める。								
	②改革提案	市公民館、県公民館のホール照明、音響など施設の老朽化により、大規模なもの含む施設・設備の改修が必要に特に大規模な改修となる市公民館、県公民館については、公共施設マネジメント基本方針と整合をとりながらの計画づくりを行い事業を執行する。								